

「深い学び」を生み出す！

国語科の教材研究力を身につける

豊かな「対話的な学び」を実現する教材研究とは？

「対話的な学び」を検討する中で「教材研究」が重要なカギとなることが見えてきました。教材研究が弱いと豊かな「対話的な学び」は実現しません。「深い学び」も生まれてきません。「言葉による見方・考え方」鍛えることも難しくなります。

今回の「Zoomによる読み研・冬の研究会」では「教材研究力」をテーマに研究を進めます。

はじめに代表の阿部昇（秋田大学）が、「スイミー」「海の命」「走れメロス」「ありの行列」などを使いながら「教材研究力」を高める5つの方法を示します。

その上で、それを受け物語・小説、説明文・論説文の教材研究をどうすれば深められるのかを、「モチモチの木」「『鳥獣戯画』を読む」などを使いながら提示します。

模擬授業風にグループの話し合いを生かしながら、教材研究を実際に深めていきます。参加型の研究会です。

初めての方、教員経験が少ない方も大歓迎です。

今回は参加費無料です。是非多くの先生方にご参加いただきたいと思います。

今から12月25日（土）の日程を確保しておいてください。

- 1 日時 2021年 12月25日（土）13：00～17：20
- 2 会場 Zoomによるオンライン開催（PC・タブレット等からアクセス）
- 3 参加費 無料（事前申込みが必要です）
- 4 日程と内容
 - ◆13：00～13：10 開会の挨拶（永橋 和行 読み研事務局長）
 - ◆13：10～14：20（70分）
講演：国語の教材研究力を確実に高める5つの方法
－「スイミー」「海の命」「走れメロス」「ありの行列」ほかを使って
阿部 昇（秋田大学）
 - ◆14：35～15：45（70分）
物語・小説の教材研究力を高めるためのポイント
－「モチモチの木」（斎藤隆介）ほかを使って
永橋 和行（京都府 立命館小学校）
 - ◆16：00～17：10（70分）
説明文・論説文の教材研究力を高めるためのポイント
－「『鳥獣戯画』を読む」（高畑勲）ほかを使って
大庭 珠枝（秋田県由利本荘市教育委員会）
 - ◆17：10～17：20 閉会の挨拶（阿部 昇 読み研代表）

5 申込方法

- (1) 「こくちーず」のWebサイトから参加申込み手続きを行っていただきます。
9月下旬にWebサイトのURLをお知らせします。
- (2) 手続き完了後、自動返信メールが届き、申込みが完了します。
- (3) 申込みいただいたメールアドレスに、Zoomへのアクセスについてのご連絡が届きます。